

3つのポリシーと初年次教育

課題研究担当理事

濱名 篤

関田一彦

井下千以子

将来構想担当理事

山田礼子

【企画趣旨】

昨年3月の学校教育法施行規則に伴い、学位プログラムを単位として、学位授与・卒業認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー, DP), 教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー, CP), 入学者選抜の方針(アドミッション・ポリシー, AP)の3つのポリシーを見直し, 本年3月末までに公表することを各大学に求めた。こうした3つのポリシーの中で初年次教育はどのように取り扱われているのか, 高大接続改革の中で初年次教育をいかに位置づけていけばいいのかについて議論する。

本年5月から6月にかけて初年次教育学会の会員を対象に, 「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)など, いわゆる3ポリシーの見直しに伴う初年次教育の取組みに関連した調査を実施した。本課題研究では, 最新の会員調査の分析結果も明らかにする。